令和元年 7 月吉日

第 35 回前立腺シンポジウム

オープニングセミナー・教育セミナー開催趣意書

第 35 回前立腺シンポジウム運営委員会
運営委員長　鈴木　和浩

拝啓　時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、この度下記のとおり、公益財団法人前立腺研究財団は年次計画として前立腺シンポジウムを開催することとなりました。本シンポジウムは、基礎部門では、前立腺がんに関係する基礎研究の発表と討論を通して、最先端の研究成果に触れることができます。臨床部門では、前立腺がんの適切なマネージメントについて、国内の最先端の研究・医療に携わっておられる方々からの発表をとおし、多くの参加者を交えて活発な討論により、予後に直結する前立腺がんについて、我が国の方向性に関する重要なコンセンサスを導き出すための、企画について準備を進めております。

皆様方には、日頃より多大なるご支援をいただいておりますが、本シンポジウムの趣意をご理解いただき、オープニングセミナー、教育セミナー１、教育セミナー２に対する共催のご案内を別紙のとおりご案内いたします。共催企画の開催にご賛同いただけることを、心より祈念しております。

敬具

記

■開催概要

１．名称：第 35 回前立腺シンポジウム
２．会期：令和元年 12 月 14 日 (土) ・15 日 (日)
３．運営委員長：第 35 回前立腺シンポジウム運営委員長　鈴木和浩
（群馬大学大学院医学系研究科泌尿器科学　教授）
４．会場：東京コンファレンスセンター・品川　(東京都港区港南 1-9-36)
５．主要プログラム：　オープニングセミナー
教育セミナー１
教育セミナー２
基礎部門 (ワークショップ・指定講演：口演・一般講演：口演)
臨床部門 (パネルディスカッション・一般演題：口演/ポスター)

第35回前立腺シンポジウム

教育セミナー２共催企画のご案内

１）開催日時：令和元年12月15日(日)　12:30～13:30(予定)

２）教育セミナー２参加者数：400名(予定)

３）シンポジウム運営・実施経費：14,000,000円

４）教育セミナー２共催企画料：1,500,000円

５）募集期間：令和元年7月31日(水)まで

６）共催企画料に含まれる内訳
　１．セミナー会場使用料(大ホール)
　２．基本機材(発表用ＰＣ、ＰＣプロジェクター、スクリーン)
　３．デジタル計時回線、手元灯り、レーザーポイント
　４．附帯設備料(マイク、音響、照明装置等)
　５．運営要員(ＰＣオペレータ、音響照明係、運営スタッフ等)

７）共催企画料に含まれない内訳
　１．座長、講演者にかかる諸経費(控室：スピーカーズ・ラウンジを含む)
　２．ポスター・チラシ等印刷物作成費
　３．その他の経費(昼食弁当代、控室飲食費、掲示板等使用料)

８）追加事項
　１．ポスター・チラシは、運営委員会事務局と協議の後、作成すること。
　２．本企画以外のことについては、運営委員会事務局へ相談すること。

９）発表形式：コンピュータにより発表

10）会場の案内：別添館内案内図のとおり

11）今後のスケジュール：オープン機材・飲食等の決定(11月下旬)

12）申込方法：別紙の「共催企画申込書」に必要事項をご記入の上、第35回前立腺シンポジウム運営委員会事務局宛てにFAXまたはE-mailにてお送り下さい。

13）共催企業決定：各セミナーとも、複数の共催企業の申込があった場合は、前立腺シンポジウム運営委員会の協議をもって、共催企業を決定する。

14）振込先口座：三菱ＵＦＪ銀行　新宿中央支店　（店番号４６９）
　普通口座　５１８７１５８

公益財団法人前立腺研究財団
ｺｳｴｷｻﾞｲﾀﾞﾝﾎｳｼﾞﾝｾﾞﾝﾘﾂｾﾝｹﾝｷｭｳｻﾞｲﾀﾞﾝ
※振込手数料は振込側企業のご負担にてお願いいたします。

15）運営事務局：第 35 回前立腺シンポジウム運営委員会事務局
公益財団法人前立腺研究財団内　柳谷　直樹
〒160-0023　東京都新宿区西新宿 1-12-12　河西ビル 6F
TEL：03-3340-3885　FAX：03-3340-3886
E-mail：zzkz@basil.ocn.ne.jp

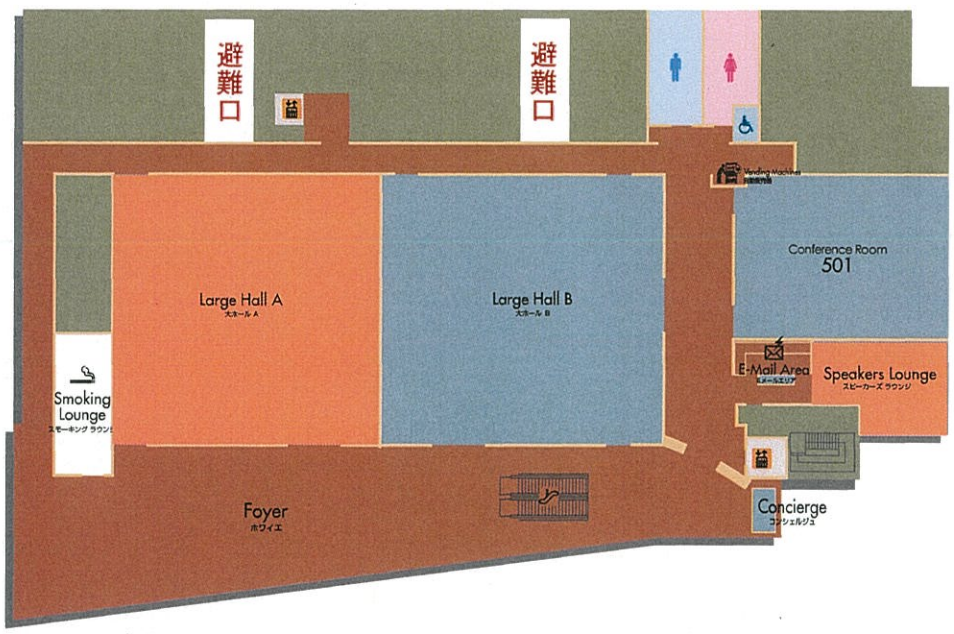
16）運営管理担当（予定）：有限会社　スタンス・カンパニー
責任担当者：相澤　英成
〒113-0034　東京都文京区湯島 2-14-11　兼平ビル
TEL：03-3839-0981　FAX:03-3839-0982
E-mail:aizawa@stance.co.jp

以上

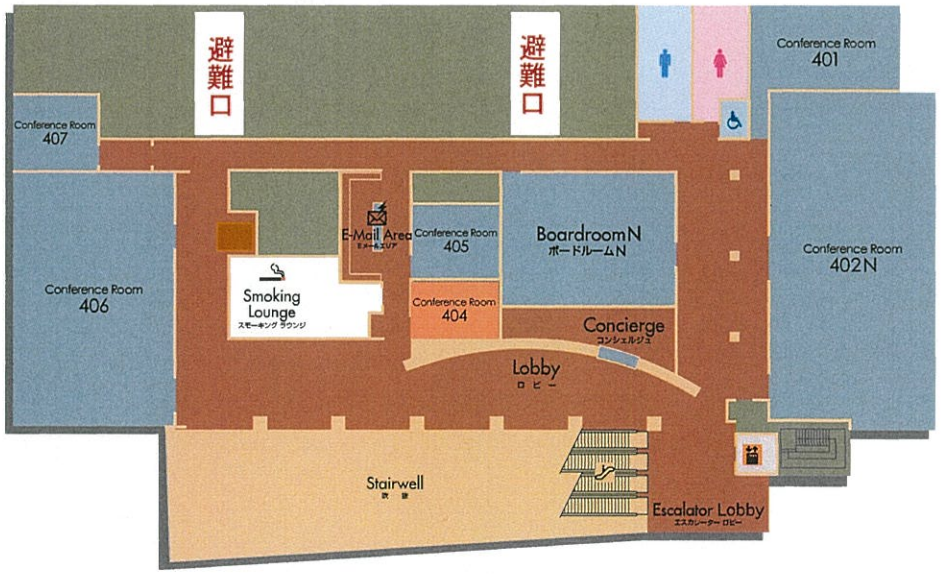
tokyo conference center
shinagawa
東京コンファレンスセンター・品川

館内案内図

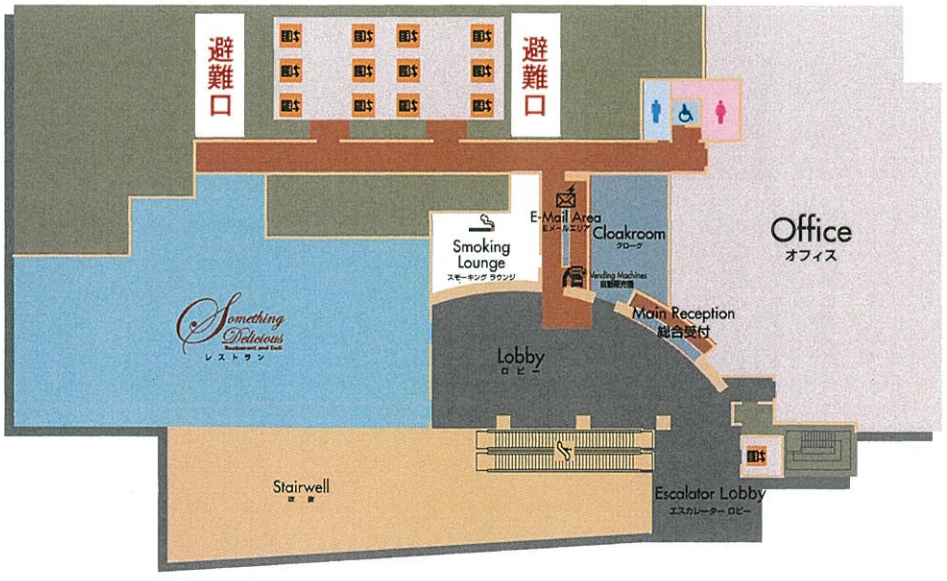
5F



4F



3F



20160511